

巡回展示
備えて安心
親子で学ぶ
防災展

巡回防災パネル展



防災の備えについて親子で学ぶきっかけをつくる目的で、「備えよう！親子で学ぶ防災展」を開催しています。

展示パネルは、災害に対する理解、危険予測と備えなどへの理解を促す内容で、イラスト、図解、軽くて丈夫な素材を取り入れるなど、親しみやすく扱いやすいものとなっています。コンパクトで学校の空きスペースに設置できます。

このパネル展は無償です。
小学校での防災に関する授業や活動
また、地域の関連イベントと同時開催するなど、
学校のニーズに合わせて活用できます。



パネルは地震や津波が起きるしくみ等、科学的なテーマについては図解を多用し、特にパネルのイラストやグラフについては、土台をつけ、浮かせて取り付け、立体感を出して印象づけるようにしました。

また、災害に対する心得については、身近に感じてもらうことを重要視し、家族の中でのやりとりの場面をイラストで表現しました。



展示内容

- 備えよう！親子で学ぶ防災展
- はじめに
- 災害が起きるしくみ
- 地球の内部はどうなっているの
- 世界の地震の分布
- どんなタイプの地震があるの？
- どうして津波は起こるの？
- これから心配される災害
- 地震の大きさ
- 沖縄で地震が起こる可能性
- 沖縄における津波被害想定
- 自分たちで出来る備え
- いざという時のために備えよう
- 地震が起きました!! あなたは大丈夫?



展示の特徴

- 50cm四方の軽くて強いペーパーハニカムを使用している。
- その正方形や枠型の板を重ね合わせ、奥行き感を出している。
- パネルは小さく軽量で持ち運びやすいため、子どもでも設営ができる。
- 背面には折りたたみ式のスタンドを取り付けてあるため、学校の教室の机や会議室の長机などを活用し、そこに立てたり置いたりして、並べて展示できる。
- 2枚で1組であるため、くの字に配置すると立体感も生まれる。
- 全部で20枚のパネルは立方体の段ボールケース4箱に収納できるため、扱いやすく、自家用車の座席に載せても運べるコンパクトなセットとなっている。

沖縄総合事務局では、防災の備えを「親子で学ぶきっかけをつくる」目的で小学校などを対象した巡回防災展を開催

【テーマ】①地震・津波はなぜ起きるの？ ②地震・津波が発生した時に備えて何を準備しておくの？

○日 時：令和2年7月1日（水） 8:40～15:15

○場 所：南城市立 知念小学校

○参加者：全校生徒10クラス 247名（1年(36名),2年(33名),3年(22・22名),4年(20・20名),5年(20・19名),6年(28・27名)）

○内 容：①防災パネル展示及びクイズ ②自宅・避難所の確認 ③非常時持ち出しセットの展示



【①防災パネル展示及びクイズ】



【②自宅から避難所の確認】



【③非常時持ち出しセットの展示】



○一つ一つパネルの内容を確認し、地震や津波が発生するメカニズムなどを学び、楽しくクイズを解きながら見てもらった。

○自分の家は津波の影響がないのか、最寄りの避難所はどこなのか、どのルートで避難すれば安全なのかを生徒同士で確認していた。

○何を備蓄する必要があるのかを一つ一つ確認しながら見ていた。

○生徒達からは「全国的に見て、沖縄は大きな地震が起こる可能性が高いことを知って驚いた」「100円ショップで避難グッズを準備できることを知ったので、家族で非常時持ち出しセットをそろえてみたい」などの感想があった。